学校だより　No.　２８

ここが大好き

【学校教育目標】
夢にむかって　今　キラリ
－なかよく・かしこく・すこやかに－
令和６年１０月２５日
大仙市立南外小学校

校内授業研究会の様子
学級活動（２・４年生）より

２２日（火）、南教育事務所の内藤英典指導主事をお迎えして、特別活動の授業研究会が行われました。当日は、２年生と４年生の子どもたちが、集団決定を目指して積極的に意見を述べていました。話合いにおける本校の課題は、「相手の意見を認め、建設的に話し合うこと」と「折り合いをつけること」です。それぞれの学年の授業の様子をお伝えします。

２年生は、今度一緒に学習する他校のお友達と、授業以外の場面で、もっと仲良くなるためにどんな活動ができるかを話し合いました。

全員が自分の考えを述べただけでなく、話合いのめあてに沿った理由付けや折衷案なども聞かれ、合意形成を図ることができました。今後、役割分担をしながら、アイディアいっぱいの“よせがき”をみんなで作ることになります。きっとお友達も喜んでくれることでしょう。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

４年生は、ハロウィンを機会にＡＬＴの先生と楽しく過ごすための取組について話し合いました。

こちらもまた自分の考えをもって話合いに参加していましたが、何よりも相手意識をもった発表ができていたことに感心しました。対象がＡＬＴの先生であり、活動内容や工夫にも、その点を踏まえた意見が多く出されました。出されたすべての意見を大事にして、みんなが納得のいく決定がなされました。

♬ ♪ ♩ ♩ ♬ ♪ ♬ ♩ ♪ ♬

いわゆる学級会は、提案理由やめあてを根拠として意見を述べ合います。相手を認め、よりよい考えを創造することにつながりますので、今後も経験を積み重ねていきたいと思います。

交流授業（５年生）
東大曲小学校に行ってきました

他校との交流授業（後半）が始まりました。今度は相手校に出かけての授業です。５年生は２１日（月）に東大曲小学校で社会科の授業に参加してきました。

今回は地図帳を駆使して、ヒントをもとにしながらどこの都道府県かを探し出す学習でした。本校の５年生は普段の社会科の授業において、常に地図帳に触れる時間を設定しているため、地図帳の扱いには慣れており、この日も意欲的に調べていました。東大曲小の５年生や先生方からも感心した声が聞かれました。うれしいことですね。

地図帳は開いてみることが大切です。そして、汚すことを恐れないことです。調べたときに見るだけでなく、印を付けたり、必要なことを書き込んだり、あるいは付箋を貼ったりすることで、知識を増やすことができます。どんどん書き込んで、「世界に一つしかない自分だけの地図帳」を作れるといいですね。

３年　りんご収穫体験
真っ赤に育ちました

初夏の摘果作業に続き、３年生がリンゴの収穫体験のため、またまた佐々木詔夫さんの農園を訪問しました。子どもたちは余分な葉を取ったり、「玉回し」と言われる作業をしたりして、実に多くの日光が当たるよう工夫しました。その後、自分が印を付け、真っ赤に大きく実ったリンゴを収穫しました。子どもたちはリンゴの生長を喜びながらも、農家の作業の大変さにも思いを馳せていました。

ただ、食べられると分かったとたん、その思いも吹き飛んだようです。佐々木さん、ありがとうございました。